

ぐすの



令和2年8月7日



町支給のスピードクーラー

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、夏休み期間が例年よりも4週間ほど短くなり、8月8日(土)~8月20日(木)の13日間となりました。そのため、例年の夏休み期間中も授業となり、酷暑の中ではありますが、子どもたちは元気に、暑さや新型コロナウイルスと上手に付き合いながら、生活をしていました。

いよいよ、明日から夏休みに入ります。短い夏休みではありますが、 その分、メリハリを付けて、計画的に取り組めるとよいと思います。 まだまだ、新型コロナウイルスの収束には時間がかかるかと思います が、私たちにできる最善の対策を取りつつ、有意義な夏休みにしてい きたいと思います。

カレー作り(5年生) 7/15(水)

7月30日(木)、31日(金)の野外教育活動(キャンプ)に向けて、5年生がカレー作りに挑戦しました。例年、歌がカレー作りに挑戦を利用して行っていましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症対策として、本校の家庭科室では手楽した。どの班も、初めてにしたカレました。





ふれあいグラウンドゴルフ大会 7/25(土)

今年度のふれあいグラウンドゴルフ大会は、前日から降り続いた大雨の影響で、会場である大井小学校のグラウンドコンディションが不良のため、急遽、大井小学校体育館において、親子ビンゴ大会が開催されました。天候不良にもかかわらず、30名近い親子が参加をしてくれました。新型コロナウイルス対策として、体育館のほとんどの窓を開放するとともに、受付では検温と手の消毒を行い、体育館内では、親子でも1m以上離れて座りました。ビンゴ大会では、司会進行係の和田教頭先生の流ちょうな(?)話術とユーモアあふれる進行ぶりに、会場も大いに盛り上がり、グラウンドゴルフ大会ができなかったことは残念でしたが、楽しいひとときを過ごすことができました。









野外教育活動(5年生)7/30(木)~31(金) 朝明茶屋キャンプ場 5年生12名と教員5名で、三重朝明茶谷キャンプ場へ行ってきました。

1日目は、今にも雨が降り出しそうな天候ではありましたが、大井漁港での出発式の後、キャンプ場へ向かいました。キャンプ場に着くやいなや、大雨が降り出してきたため、当初予定していた場所を変更して開村式を行い、1日目最初の活動である師崎小との合同ハイキングで砂防公園に行きました。現地のガイドさんは、この地域の自然に詳しく、歩いている途中にも、昆虫や植物などを見つけてはいろいろ教えてくださり、子どもたちは山の自然に触れながら、頑張って登りました。山から帰って昼食をとり、その後、グループごとに分かれて、ネイチャークラフトを行いました。木の実や葉、枝等の自然物を使って、フォトフレーム作りをしました。終了後、荷物を持って各バンガローに移動し、いよいよ夕食のカレー作りとなりました。学校で一度練習はしているものの、火起こしから始めるカレー作りは初めてであり、多少の不安はありましたが、どの班もとても上手にできあがり、おいしくいただくことができました。夕方になり、いよいよ師崎小との合同キャンプファイヤーとなりました。トーチに火をつけ、厳かなセレモニーから始まり、歌や、いろんなゲームで盛り上がりました。特に大井小の「ダンス」や師崎小の「ファイヤー」は、子どもたちが一生懸命練習してきただけあっ

て、できばえも素晴らしく、心に残るキャンプファイヤーになりました。また、担任の島先生の趣向をこらした演出は、さらに子どもたちの気持ちを盛り上げました。



生の成長を感じた野外教育活動でした。